

優秀勤労障がい者

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞

○岩本 隆広（いわもと たかひろ）58歳

勤務先：株式会社日向製錬所（日向市）

勤続：6年1ヶ月

障がい名：身体障がい



日向市の細島港の臨海工業地帯にあるステンレス鋼の原料を生産する工場において、2018年8月の入社以来、一貫して工場警備業務を担当。警備担当者の中で最も勤務歴が長く、警備グループ内のリーダー的役割を果たしている。内部障がいのため人工透析を週3回の通院をしながら、警備業務の正確性と効率化の向上を考え、時短勤務を活用して、日々の業務を遂行している。障がいの影響は右足の指にも及んでおり、通常の歩行には若干の困難を伴っているが、毎日の工場内巡視を怠ることなく、また巡視の際の指摘や改善提案も適切であり、宮崎の重要国際埠頭の施設にある会社に求められている高いセキュリティレベルを維持するうえで、欠かせない存在となっている。

工事関係者なども含めると日々の工場来場者は相当数に上るが、保安維持のため入門時の不審者などのチェックに手抜きせずに従事している。このように、高い規範意識をもって、真摯に業務へ取り組む姿勢は、警備グループ員のみならず全社員の模範になっている。また警備担当者は工場の受付機能も兼ねており、厳格な対応だけでなく来客への配慮が欠かせない業務であるため、事前に来客情報を確認し、来客に合わせた準備を行っている。「会社の顔」と呼ぶに相応しい仕事ぶりである。

新入社員や時短勤務者など、まだ会社の中で親しい仲間がいないような方に対して意識的に声掛けを行い、何気ない彼らの日常会話に耳を傾けるようにして、慣れない環境で仕事を始めた者にとって、包容力がある「親父」のような存在であり良き理解者となっている。上司や先輩には話せないようなことでも「岩本」には気軽に話せると同僚から親しみや信頼を得ている。